

News Release

2016年12月1日

報道資料

さまざまな業務機能を一元管理できる業務機能統合ユニット「B.PRO カーナビ」を発売
～任意のアプリを追加し、カーナビアプリ・外部機器・クラウドサービスと連携可能～

さまざまなモノがインターネットにつながる“IoT”の広がりによって、通信機能を搭載した車載機器で業務用車両の運行管理を行うクラウドサービスが増えており、お客様のニーズも多様化・細分化しています。その一方で、機能ごとに複数の機器が車内に設置され、「取付状態やインターフェースが煩雑」「コストがかさむ」などの課題も顕在化しています。

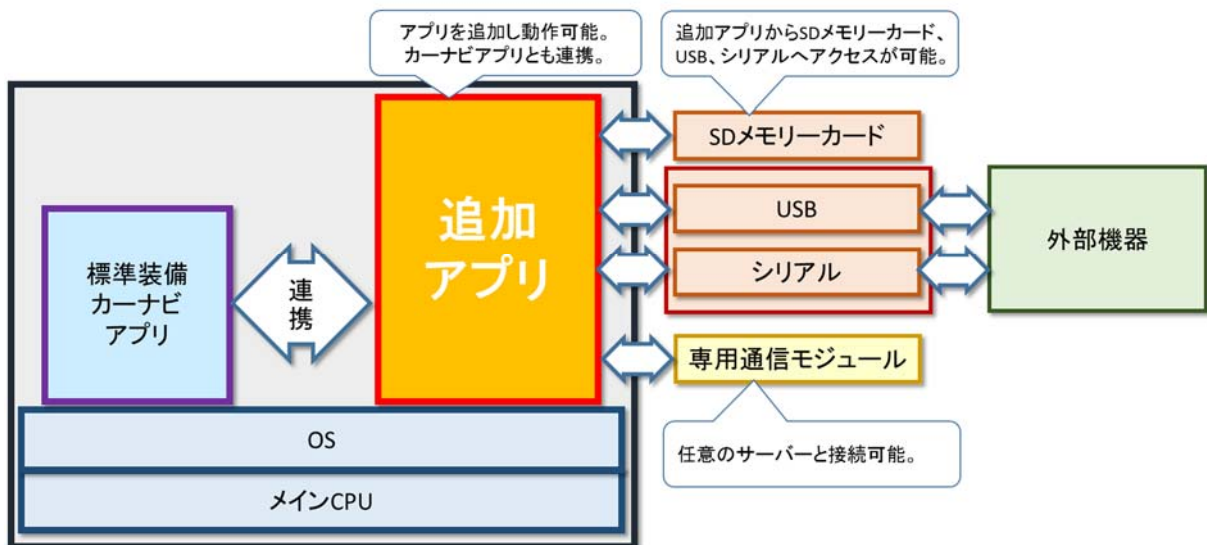
パイオニアは、これらの課題を解決すべく、スマートフォンやタブレットのように必要なアプリを追加できる“開発自由度”と、過酷な車載環境に耐えうる“信頼性”を両立した新発想の業務機能統合ユニット「B.PRO カーナビ(ビープロカーナビ)」を2017年1月より発売します。「B.PRO カーナビ」は、カーナビ以外の任意の業務機能を追加することや、本機と接続した外部機器の操作を行えるなど、お客様のニーズに合ったさまざまな機能や外部機器を一元管理することができます。

<主な特長>

1) 豊富なシステム拡張性

- ・お客様が開発した業務に必要なアプリを追加して動作させることができるほか、内蔵の高性能カーナビアプリと連携させることも可能。
- ・シリアルポート、USB、SDメモリーカードなど多彩な方法で、追加したアプリにアクセス可能。
- ・専用通信モジュールを使用したサーバー接続や、無線機などの外部機器とのシリアル接続が可能。

<追加アプリ概念図>



2) 過酷な車内環境に配慮した信頼性の高い車載設計

- ・豊富な車載機器の開発ノウハウを活かした、耐熱、耐湿、耐振動設計。

3) 先進のナビ能力

- ・カロッツェリア カーナビならではの高性能なナビ機能を装備。
- ・自車位置演算に特化した専用システム「レグルス」の搭載などにより、高い自車位置精度を実現しており、業務車両の正確な位置把握が可能。
- ・独自の渋滞予測データや所要時間計算アルゴリズムを用いて算出する高い精度の到着時刻や所要時間を、運行管理に活用できます。
- ・ヒヤリハット地点やゾーン 30、冠水注意地点、一時停止地点、一方通行、信号機表示など、安全運転をサポートするさまざまな機能を搭載。

4) 選べる商品形態

- ・ダッシュボードの中に取り付ける“メインユニットタイプ”と、ダッシュボードの上に取り付ける“オンダッシュタイプ”をラインアップ。



【メインユニットタイプ】



【オンダッシュタイプ】

※ 画像は最終のものではありません

- ※ 追加アプリへの対応は 2017 年 4 月頃を予定しています。
- ※ 本製品は企業法人様向けの商品です。追加アプリの開発には専門知識および、当社とのご契約が必要で、ご契約後に専用の開発仕様書を提供いたします。
- ※ 本製品の性能は、無破損・無故障を保証するものではありません
- ※ その他詳細については、当社ホームページにて後日改めてお知らせいたします。

【お客様、システムインテグレーター様専用 製品に関するお問い合わせ先】

以下のサイトより、必要事項をご記入の上お問い合わせください。

<https://www3.pioneer.co.jp/car/biz/contact/>